

### ●工事状況

令和4年となり、一連の新病院建設工事の第一歩となる立体駐車場の工事着手から約1年3ヵ月が経ちました。新病院工事を振り返ると、現場全体の光景が土工事の茶色から、コンクリート工事の灰色へと変化し、躯体現場らしくなったことを実感します。さて先月号にも挙げましたように今月から上部躯体の工事も始まり、短期間で目まぐるしく現場の様相が変わっていきます。建設工事にとって重要なQCDS(品質、原価、工程、安全、環境の5要素の頭文字)を一人一人意識し、禪を締めなおして今年の工事も進めていきます。

### 定点写真



### ●壁の向こうは・・・？（工事紹介）

みなさんは、コンクリートの梁や床がどのように施工されていくのかご存じでしょうか？  
コンクリートを打つ前に型枠を底に敷くのですが、その型枠を支えるために「支保工」と呼ばれる仮設構造物で、コンクリートが固まるまで下階の床から上階の床下までをつっかえ棒のように支えるのです。支保工のような仮設物は設計図に載っておらず、施工者に施工方法が委ねられるものです。そのような仮設物にこそ、どうやって建物を作るのかを考える、というものづくりの醍醐味があり、我々の知恵の出どころと感じております。

### 縁の下の力持ち！「支保工」



### ●工程

令和3年度

	1月	2月	工事進捗率
上部躯体工事	小梁工事・1階柱・2階大梁地組・スラブ工事	小梁工事・1, 2階柱・2階大梁地組・スラブ工事	
基礎工事	ピット工事 免震基礎・免震外壁工事・免震装置据付		
設備工事	外構工事（各種引込等）・スリーブ工事		

13.4%

### ●コラム《2022年度安全祈願》

仕事始め1/5日、新年を迎え気持ちを新たに2022年度無事故無災害のスタートを切るために濱松秋葉神社にて安全祈願を執り行いました。

濱松秋葉神社は永禄十三年(1570年)徳川家康公が浜松城に入城する際に霊山秋葉山より勧請した約450年の由緒正しき歴史ある神社となっております、浜松の祈りの地として知られております。

安全祈願では奥川建設所長を筆頭に工事長・JV職員・各職種職長と躯体工事に携わるONE TEAMでベクトル合わせ2022年度の躯体上棟を目指し無事故無災害を祈願いたしました。

今後とも安全第一で工事を進めて参ります。



安全祈願

みなでベクトル合わせ ものづくりでONE TEAM  
壁の向こうは命の現場！

工事かわら版を毎月発行します。次回は2月下旬です。  
発行：清水・須山・中村組特定建設工事共同企業体  
工事のお問い合わせはこちらまで TEL:053-488-5602